

第23回 伊方発電所廃止措置研究に係る検討会 実施結果概要

当社では、長期間にわたる伊方発電所での廃止措置に備え、2016年より標記検討会を設置しており、第23回目の検討会を12月12日に、オンライン会議（原子力保安研修所主催）にて開催いたしました。

以下に、第23回検討会の実施結果について概要をお知らせいたします。

当社としましては、本検討会での実施内容も踏まえながら、安全確保を最優先に廃止措置に取り組んでまいります。

【第23回検討会の内容】

以下の内容について確認および質疑応答を行った。

○今年度の研究実施状況（以下3件）

- (1) 配管長手方向半割切断装置の開発
- (2) プラズマと機械的処理およびレーザ処理を併用した除染方法の開発
- (3) 自律調査ドローンの実用化研究

○次年度から実施する新規研究テーマの選定

研究テーマ選定手順に基づき、企業、大学からの提案について、研究開発実施の可能性を評価した結果、新規研究テーマは選定されなかった。

なお、「プラズマと機械的処理およびレーザ処理を併用した除染方法の開発」については、今年度の成果を踏まえ、今回の検討会後に研究継続についての評価（新規テーマ選定に準ずる）を行うこととした。

○次年度の研究計画

〔継続件名〕

- (1) 配管長手方向半割切断装置の開発
- (2) 自律調査ドローンの実用化研究

○今年度の検討会実施工程（実績および予定）

【出席者からの主なコメント】

- ・特になし

以上